洛北SSHだより

令和7年7月25日発行
第5号
総務企画部

「洛北 SSH だより」では、本校 SSH 事業の取組や様々な情報を発信しています。

1 【中学１年】洛北サイエンス 琵琶湖博物館 校外学習

7月8日(火)に中学1年生は洛北サイエンスの授業で琵琶湖博物館に行きました。世界でも有数の古代湖である琵琶湖にある博物館で、その湖ができる過程から地質、地学の学習をすることができます。また、その固有の生態系から生物の学習をすることができます。それだけでなく、その地域の人々の生活や文化を知ることで、環境が社会にどのように影響をするのかを知ることができるようになっています。生徒たちは思い思いの場所で深い学習をし、そこで学んだことを自分たちの知識として身に着けていました。

2 【中学2年】洛北サイエンス 数学課題探究学年発表会

7 月17日(木)に中学2年生は洛北サイエンスの取組として数学課題探究発表会を実施しました。全29グループがそれぞれの課題について探究した成果を発表しました。限られた時間でこれまでの成果をまとめる事に苦労しながらも、できるだけわかりやすく伝えるための工夫と努力があり、大変よいものになりました。

「16 進数の倍数判定法を見つける」、「渋滞の数理モデル化」、「立体魔法陣作り」、「ルービックキューブ2×2攻略理論を分析」など独自の視点で課題をとらえ、数学的に探究することができました。探究活動は「たくさんの失敗の上に成果が実る」ことを実感することができた取組となりました。

3 【中学3年】洛北サイエンス 国立民族学博物館・JT 生命誌研究館 校外学習

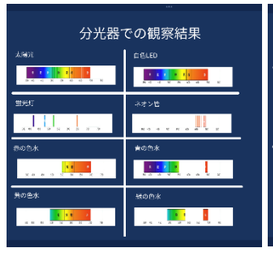
7月10日(木)に中学3年生は、洛北サイエンスの校外学習として、国立民族学博物館とJT生命誌研究館を訪問しました。午前中に訪問した国立民族学博物館では久保正敏名誉教授から「オーストラリアを科学する」と題して講義をいただき、日本とは異なる自然史、環境と、そこでの人々の活動について、教科を横断するような話を学ぶことができました。午後はJT生命誌研究館で、蘇智慧研究員から「イチジクとイチジクコバチの共生関係と進化」について御講義いただき、イチジクのなかまとイチジクコバチとの興味深い共生関係について学習しました。質疑応答の時間には、積極的に質問する姿が多く見られ、所員の方々や、本校とは別に来場されていた方も感心しておられました。貴重な学習の機会となる一日でした。

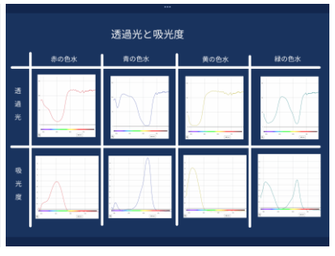
4 数学オリンピックの問題に挑戦！

7月9日(水)放課後、数学オリンピックの予選問題を解いてみる会を実施しました。中学2年生4人が集まって、ジュニア数学オリンピックの問題に取り組みました。悪戦苦闘しながらもなんとか4問か5問を解答していました。

数学オリンピックの学校一括申込みの案内が来ています(高校は受付終了)。積極的に挑戦してみてください。数学オリンピック以外にも数学関係のコンテストが複数あります。詳しくは数学の先生に聞いてみてください。

5 サイエンスチャレンジ「分光学入門～溶液の色をどのようにして分析するか～」





7月9日(水)の放課後にサイエンスチャレンジ「分光学入門」を行いました。この企画では、さまざまな光を直視分光器で観察するところからスタートし、最終的には分光高度計を使用して、吸収スペクトルの観察、ランベルトベールの法則を利用した濃度測定の原理について学習しました。

6 サイエンススプラウト

6月16日(月)～7月18日(金)までサイエンススプラウトを実施しました。この取組は、Teams アプリケーションを利用して、府立高校で行われている探究活動の研究計画について交流を行うものです。今年度は、8校102グループが参加し分野ごとで質問・交流を行いました。生徒間で活発にディスカッションが行われており、とても盛り上がりを見せました。ほとんどのグループが11月に行われるみやびサイエンスガーデンに参加します。それまでそれぞれ探究をがんばってほしいと思います。

7 サイエンスチャレンジ「洛北オリジナルトウガラシ品種を育成しよう」

「洛北オリジナル品種があったらおもしろい」そんな気持ちで企画を立ち上げました。予想外に参加者が多く定員はもう一杯。関心の高さがうかがえます。

1つの新品種ができるのに10年は必要という話を聞いたことがある人もいると思います。そうです、新品種育成には時間がかかります。本年から立ち上げた企画では超長期計画で洛北オリジナル品種を創り上げていこうと考えています。観賞用トウガラシの栽培、交配、採種、計画を通して生徒に探究する力と新しいものを創り上げる喜びを醸成できればと思っています。「10年後のオープンキャンパスで洛北オリジナル品種の苗を配ることができるように･･･」一歩一歩地道に進んでいきます。少しなが～～～～～～～～～～～～～～い目で見守ってください。